



やまびこフォトギャラリー

たくさん雪が降った2月のある日、留学生はかまくら作りに熱中！半日で2つのかまくらが完成しました！



TEAM 吹上 は子どもが3人入れるサイズ。中に入った留学生はご満悦の表情！



TEAM センター はゆったり寝ころべる横長タイプ。形にこだわりました！

指導員コラム④

神河やまびこ学園の生活風景

— 本当の家族のように —



自由時間にみんなでゴロゴロ...

山村留学生は1年間、みんな同じ釜の飯を食べ、一緒に部屋で眠ります。嬉しいことがあったら一緒に喜びあい、苦しいことがあったら励ましあう。お互いが感じることをすべて共有し、一緒に乗り越えていくことで、家族のように心の深くでわかりあえる存在になれるのだと思います。

かけがいのない10人の仲間、修園しても、このつながりを大切にしていってほしいです。(水落)

発行：地域交流センター

〒679-2402 兵庫県神崎郡神河町作畑 279-5 TEL：0790-33-0013 FAX：0790-33-0077

E-mail：yamabiko@town.kamikawa.hyogo.jp HP：http://web.kcni.ne.jp/yamabiko/index.html

※ブログ・facebook 更新中！

山村留学 神河やまびこ学園 第12期

平成31年3月19日発行



題字：12期生



修園によせて

神河やまびこ学園主任指導員 邑上 貴厚

3月になり、センターの周辺では草花が顔を出し、温かな風とともに少しずつ春の訪れを感じる今日この頃。昨年4月、ミツマタの花を持ってセンターの体育館へ入場した入園のつどいから、1年が経とうとしています。「もうこの季節がやってきたのだな。」と毎年の事ながら思います。

今年入園した子どもたちと過ごした1年間は、本当にあっという間でした。それと同時にとても濃い、濃密な時間を過ごしてきたのだと改めて感じます。

子どもたちは失敗と成功を繰り返しながら、少しずつ前へと進んでいきました。きっと、各々がたくさんのドラマを持って、修園の日を迎えることでしょう。

山村留学は楽しい事ばかりでは決してありません。互いに苦悩や悲壮に満ちた日々を送ったことも少なくはなかったはずで。

それでも、10人は最後まで神河町での山村留学をやり通しました。

来年も継続する子、地元へ帰る子、中学に進学する子。4月になれば、それぞれが新たな一步を踏み出します。この1年間の生活を自信に変えて、一步一步前へ進んでほしいと思います。

山村留学を支えていただいた皆様に感謝を申し上げます。





いつもとうげこう
をみまもってくれ
てありがとうござ
います。(小3女子)

登下校の日寺は
やさしく見守ってく
れましてありがとう
ございました。(小3男子)

いつもわらい
ながらあいさつ
をしたり言葉を
かけてくれました。(小4男子)

ケナギのこ
とを教えてください
ありがとうございました
ございました。(小4男子)

留学生から



いつもぼく
たちの事を見守って
くださりありがとう
ございました。(小4男子)

いつも笑顔
で僕等を
見送ってく
れましてありが
たうござ
います。(小4男子)

地域のみなさまへ

登下校の
時いつもぼく
たちのことを見
守って下さりありが
たうございました。(小5男子)

カエルの発表で
おもしろそうに笑
ってくれてありがとう
ございました。(小4男子)

しょうかくさい
でたいこを見て
くださりありがとう
ございました。(小3男子)

越後知谷のことを
たくさん教えてくれ
てとても先生強
くなりました。(小5男子)

1年間ありがとうございました！



センターの活動



丹波市ピクニック



2月24日(日)、丹波市に出かけました。
丹波竜化石工房「ちーたんの館」では様々な展
示やVRでの体験にみんな大興奮。竜の里公園で
お弁当を食べた後、織田家ゆかりの城下町柏原を
散策。昔から残る建物や展示を見に行きました。
丹波市の歴史を満喫した1日でした。

三瓶こだま学園との交流



3月16日(土)、島根県大田市にある三瓶こだ
ま学園の山村留学生が来園し、交流を行いました。
初めて出会う中学生の留学生にみんな興味
深々ですが、なかなか話しかけることができない
留学生。しかし、一緒に遊んでいるうちにあっ
という間に仲良くなりました。

夜は、お互いの太鼓や踊りを発表。お互いの太
鼓や踊りを披露しあい、みんな「すごいなあ！」
「僕たちももっとがんばらなくちゃ！」と意気込
んでいました。

アルペンスキー



3月9日(土)、今シーズン最後のアルペンスキ
ーを八チ高原スキー場で行いました。初めて板を
はいた留学生は急なゲレンデを滑ることができる
程上達し、「今日は八チ北の方に行きたい！」とや
るき満々。たっぷり1日、思いっきり滑って楽し
みました。

これからもどんどん滑って、雪との触れ合いを
楽しんでほしいと思います。

修園に向けて…



修園のつどいは3月22日(金)。留学生は1年
間の留学生活のまとめに入っています。

発表する太鼓や踊りの練習、修園のつどいで発表
するスピーチの練習など、やることがもりだくさん。
「たくさんあって疲れたよー…」と弱気になる時も
ありますが、お互いに励ましあい、1年間の集大成
に向けてがんばっています。